

契約保証金 担保等内訳書  
~~免除申請書~~

担保等を提供する場合は、「免除申請書」を2重線で消す

1 工事の名称	〇〇〇〇工事
2 工事の場所	坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号
3 請負金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也
4 工事期間	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日~令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

上記工事の請負契約を締結するにあたり、坂戸、鶴ヶ島水道企業団契約事務規程により

① 担保等を提供（納付）したので内訳書を提出します。

(2) 契約保証金の免除を申請します。

(1)に〇印

※ 上記(1)又は(2)のいずれかに〇印をつけること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

「契約日」を記入

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 齊 藤 芳 久 様

住 所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号

商号又は名称 株式会社〇〇〇〇建設〇〇支店

代表者氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ 印

契約印を押印

納付・提供した担保の種類・金額等又は免除申請理由

納付・提供した担保の種類・金額等 (該当番号に〇印)	1 現金納付
	2 国債・地方債
	3 政府の保証のある債権
	4 銀行等の発行する債権
	5 銀行等が振出し又は支払保証した小切手
	6 銀行等が引受け又は保証若しくは裏書をした手形
	7 銀行等に対する定期預金債権
	⑧ 銀行等又は保証事業会社の保証

1～8のうち、該当する番号に〇印

免除申請理由(該当番号に〇印)	9 公共工事履行保証契約（履行ボンド）を締結
	10 履行保証保険契約を締結

(注) 2～10に〇印をつけた場合は、預り書、保証書、保険証書等の原本を添付すること。

# 別紙 2

## 契約保証金 ~~担保等内訳書~~ 免除申請書

免除申請する場合は、「担保等内訳書」を2重線で消す

1 工事の名称	〇〇〇〇工事
2 工事の場所	坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号
3 請負金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也
4 工事期間	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日~令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

上記工事の請負契約を締結するにあたり、坂戸、鶴ヶ島水道企業団契約事務規程により  
(1) 担保等を提供(納付)したので内訳書を提出します。

**(2)** 契約保証金の免除を申請します。

(2)に〇印

※ 上記(1)又は(2)のいずれかに〇印をつけること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日 「契約日」を記入  
坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊藤芳久様

住所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号  
商号又は名称 株式会社〇〇〇〇建設〇〇支店  
代表者氏名 支店長 〇 〇 〇 〇 **(印)**

納付・提供した担保の種類・金額等又は免除申請理由 契約印を押印

納付・提供した担保の種類・金額等 (該当番号に〇印)	1 現金納付 2 国債・地方債 3 政府の保証のある債権 4 銀行等の発行する債権 5 銀行等が振出し又は支払保証した小切手 6 銀行等が引受け又は保証若しくは裏書をした手形 7 銀行等に対する定期預金債権 8 銀行等又は保証事業会社の保証
-------------------------------	---

免除申請理由(該当番号に〇印)	9 公共工事履行保証契約(履行ボンド)を締結 <b>(10)</b> 履行保証保険契約を締結
-----------------	---

9又は10の該当する番号に〇印

(注) 2~10に〇印をつけた場合は、預り書、保証書、保険証書等の原本を添付すること。

初めて企業団と契約を締結する業者の方は、新規に○印

既に登録されていて振込先金融機関等を変更する場合は変更に○印

## 支払金口座振替依頼書

記入しない

(新規・変更) ※どちらか一方に○をつけてください

令和 年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業出納員様

住所 ○〇県○〇市○〇丁目○〇番地○〇号

法人の場合、会社名等、役職名、代表者氏名を記入

依頼人氏名 株式会社○○○○建設○○支店  
支店長 ○ ○ ○ ○ ○

電話番号 ○〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

印

坂戸、鶴ヶ島水道企業団から受ける支払金については、今後、下記の口座へ振り込まれるよう依頼します。

※太枠の中をご記入ください

		金融機関コード											
振込先金融機関	銀行 信用金庫 農 協												
	本店 支店												
	預金種別	(1) 普通 (2) 当座		口座番号									
フリガナ 口座名義													

水道企業団記入欄

依頼人の口座を正確に記入し、フリガナを付けること。

口座番号は右詰で記入

受付日	債権者コード	処理日	処理担当者
月 日		月 日	

※お願い

- ・依頼人氏名欄は、法人等の場合、会社名等、肩書、代表者名を記入してください。
  - ・口座番号は右詰で記入してください。
  - ・口座名義欄には、依頼人の口座を正確に記入し、フリガナを付けてください。
- なお、依頼人印は、請求書に使用する印（法人等の場合は会社印、代表者印）を使用してください。

別紙 4

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
建設工事標準請負契約書

- 1 工事名 ○○○○工事
- 2 工事場所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号
- 3 工期 令和○○年○○月○○日から  
令和○○年○○月○○日まで
- 4 請負代金額 金○○,○○○,○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)  
金○○○,○○○円也
- 5 契約保証金 記入しない
- 6 前金払 あり (請負代金額の40パーセント以内)
- 7 部分払の請求回数 なし
- 8 その他の特定条件 なし

工期期首は契約日  
年月日に余白は作らず  
詰めて記入

請負代金額は、「金」及  
び「円也」の間に余白は  
作らず詰めて記入

請負代金額が130万円を  
超える建設工事で、前金払  
の設定がされている場合、  
前金払を請求しない場合で  
あっても『あり(請負代金  
額の40パーセント以内)』  
とすること。  
  
※請負代金額が130万円  
以下の建設工事または前金  
払の設定がされていない建  
設工事の場合のみ、『なし』  
とすること。

代表者氏名は記入しない  
商号又は名称の前後には  
余白は作らず詰めて記入

上記の工事について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○  
建設 ○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によっ  
て公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各  
自1通を保有する。

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日  
目を契約日としているが、管財  
担当の指示に従って記入するこ  
と。また、余白は作らずに詰め  
て記入すること。

令和○○年○○月○○日

発注者所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号  
名称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊藤芳久 印

受注者所在地 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
商号又は名称 株式会社○○○○建設 ○○支店  
代表者氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ 印

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
標準委託契約書

- 1 委託業務の名称 ○○○○業務委託
- 2 履行場所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号
- 3 履行期間 令和○○年○○月○○日から  
令和○○年○○月○○日まで
- 4 委託金額 金○○, ○○○, ○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 5 契約保証金 金○○○, ○○○円也  
免除
- 6 部分払の請求回数 なし
- 7 その他の特定条件 なし

履行期間の期首は特別な指示がない限り契約日  
年月日に余白は作らず詰めて記入

委託金額は、「金」及び「円也」の間に余白は作らず詰めて記入

「免除」と記入

部分払が設定されている場合はその回数を記入

代表者氏名は記入しない  
商号又は名称の前後には余白は作らず詰めて記入

上記の委託業務について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日目を契約日としているが、管財担当の指示に従って記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

令和○○年○○月○○日

所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号  
発注者 名称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊藤芳久 印

所在地 ○○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
受注者 商号又は名称 株式会社○○○○ ○○○支店  
代表者氏名 支店長 ○○○○ 印

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
標準物品売買契約書

- 1 件 名 ○○○○の購入
- 2 品名、規格及び数量 別紙仕様書のとおり
- 3 納入場所 ○○○○○○
- 4 納入期限 令和○○年○○月○○日
- 5 契約金額 金○○○, ○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)  
金○○, ○○○円也
- 6 契約保証金 免除

年月日に余白は作らず  
詰めて記入

契約金額は、「金」及び  
「円也」の間に余白は作  
らず詰めて記入

「免除」と記入

代表者氏名は記入しない  
商号又は名称の前後には  
余白は作らず詰めて記入

上記の物品の売買について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○ ○○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な物品売買契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日  
目を契約日としているが、管財  
担当の指示に従って記入するこ  
と。また、余白は作らずに詰め  
て記入すること。

令和○○年○○月○○日

発注者 所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号  
名 称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊 藤 芳 久 印

受注者 所在地 ○○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
商号又は名称 株式会社○○○○ ○○○支店  
代表者氏名 支店長 ○○○○ ○○○○ 印

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
標準物品修繕請負契約書

- 1 件 名 ○○○○修繕
- 2 履行場所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号
- 3 履行期限 令和○○年○○月○○日
- 4 請負代金額 金○○○, ○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 5 契約保証金 免除
- 年月日に余白は作らず  
詰めて記入
- 請負代金額は、「金」及  
び「円也」の間に余白は  
作らず詰めて記入
- 「免除」と記入
- 代表者氏名は記入しない  
商号又は名称の前後には  
余白は作らず詰めて記入

上記の物品の修繕について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○ ○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な物品修繕請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日  
目を契約日としているが、管財  
担当の指示に従って記入するこ  
と。また、余白は作らずに詰め  
て記入すること。

令和○○年○○月○○日

発注者 所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号  
名 称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊 藤 芳 久 印

受注者 所在地 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
商号又は名称 株式会社○○○○ ○○支店  
代表者氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ 印

収入

印紙

請書

- 1 工事名 ○○○○工事
- 2 工事場所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号
- 3 工期 令和○○年○○月○○日から  
令和○○年○○月○○日まで
- 4 請負代金額 金○○○, ○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)  
金○○, ○○○円也

工期期首は契約日  
年月日に余白は作らず  
詰めて記入

請負代金額は、「金」及  
び「円也」の間に余白は  
作らず詰めて記入

工事請負契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日  
目を契約日としているが、担当  
職員の指示に従って記入するこ  
と。また、余白は作らずに詰め  
て記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊藤芳久様

住所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
受注者氏名 株式会社○○○○ ○○支店  
支店長 ○ ○ ○ ○

印



収入

印紙

請書

- 1 委託業務の名称 ○○○○業務委託
- 2 履行場所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号
- 3 履行期間 令和○○年○○月○○日から  
令和○○年○○月○○日まで
- 4 委託金額 金○○○,○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)  
金○○,○○○円也

期間の期首は特別な指示がない限り契約日  
年月日に余白は作らず  
詰めて記入

委託金額は、「金」及び  
「円也」の間に余白は作  
らず詰めて記入

委託業務契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日  
目を契約日としているが、担当  
職員の指示に従って記入するこ  
と。また、余白は作らずに詰め  
て記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊藤芳久様

受注者 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
氏 名 株式会社○○○ ○○支店  
支店長 ○ ○ ○ ○ ○ 印

請 書

- 1 件 名 ○○○○の購入
- 2 納入場所 ○○○○○○
- 3 納入期限 令和○○年○○月○○日
- 4 契約金額 金○○○, ○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)  
金○○, ○○○円也

年月日に余白は作らず  
詰めて記入

購入金額は、「金」及び  
「円也」の間に余白は作  
らず詰めて記入

物品売買契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日  
目を契約日としているが、担当  
職員の指示に従って記入するこ  
と。また、余白は作らずに詰め  
て記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊 藤 芳 久 様

受注者 氏 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
氏 名 株式会社○○○○ ○○支店  
支店長 ○ ○ ○ ○



収入  
印紙

請 書

1 件 名 ○○○○修繕

2 履 行 場 所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号

年月日に余白は作らず  
詰めて記入

3 履 行 期 限 令和○○年○○月○○日

請負代金額は、「金」及  
び「円也」の間に余白は  
作らず詰めて記入

4 請負代金額 金○○○, ○○○円也  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)  
金○○, ○○○円也

物品修繕請負契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入  
通常は入札日から起算して7日  
目を契約日としているが、担当  
職員の指示に従って記入するこ  
と。また、余白は作らずに詰め  
て記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
企業長 齊 藤 芳 久 様

受注者 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号  
氏 名 株式会社○○○○ ○○支店  
支店長 ○ ○ ○ ○ ○ 印